

★第一次・第二次評価  
(指定管理者・施設主管課による評価)

指定管理者評価シート(1/2)

令和7年度前期  
施設名:西部福祉会館

評価項目	チェック項目	判断の目安	評価		評価理由 (今回の評価がSである特筆すべき点【指S】【市S】) (今回の評価がCである理由【指C】【市C】) (対前回比でランクアップ又はランクダウンした理由【指O→O】【市O→O】)
			指定 管理者	市	
I 市民サービスの向上 (共通項目)	1 基本的な考え方・姿勢	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指定管理業務に係る基本的な考え方や職員の姿勢が、当該施設の設置目的、施設の特性及び市の求める指定管理者像に合致しているか。</li> <li>○団体等の持つノウハウ等の強みを活かした意欲的な創意工夫等を行う姿勢が見られるか。</li> </ul>	A	A	
	2 サービス向上及び利用促進の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サービス向上及び利用促進、地域の活性化等、発展性のある独創的で魅力的な取組が行われているか。</li> <li>○適切な利用者への接客・応対、社会的弱者への配慮や、利用者の公平、公正な利用が確保されているか。</li> <li>○利用者のニーズ等を収集し、それを反映する仕組みや、トラブル、苦情処理の適切な対応と未然防止・再発防止に向けた具体的な方策がとられているか。</li> <li>○ホームページや広報紙等を活用し、積極的な情報提供による利便性の向上や利用者増に向けた取組を行っているか。</li> </ul>	S	S	<p><b>【指S】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5/30地域文化教養講座で「朗読落語会」をボランティアグループ「紫苑の会」の方におこなっていただいた。初めてのイベントでも26名参加で「とてもよかったです。また今度やっていただきたい」とのお声が多数あった。</li> <li>・6/263館合同囲碁ボール交流会(土屋公民館、福祉会館、西部福祉会館)を開催。日頃各館で開催していることを他館と一緒にすることでとても盛り上がった。</li> <li>・昨年の子育てアンケートで小学生・同世代と交流したい方が50%位いたために7/6「お買い物ごっこ」を開催し参加された小学生に子ども店長をしていただき、71名の参加があり楽しまれた。</li> <li>・「地域みんなの掲示板」を1階ロビーに新設、地域にイベント情報等発信の一助を担った。</li> <li>・一言カードで「ボッチャ」の抽選方法についてご意見をいただき先着順→抽選に変更したため不公平感がなくなった。一言カードで職員が気が付かないことを指摘していただき感謝してる。</li> <li>・指定管理事業の半年分の日程が記載されたボードを1日の利用団体を張り出すホワイトボードの下に設置したことにより、毎月行っている教室がわかりやすくなつたと利用者さんから好評である。</li> <li>・団体の居室利用一覧も週1回更新してホームページに掲載、利用者の利便性を図つた。</li> </ul> <p><b>【市S】</b></p> <p>他館や地域の公民館と合同で事業を行うなど、自館のみでない利用者同士の交流を図っている。また、来館者の意向や意見を十分に聞き取りながら、事業開催や予約・周知方法の変更を行うなど、利用者の利便性や公平性に配慮しつつ、施設の運営について柔軟に対応している。</p>
	3 施設の維持管理等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設及び設備の保守点検、備品等の管理、施設清掃・植栽等の維持管理、計画的な修繕等、法令等に基づいた適正な業務計画となっており、実行をしているか。</li> <li>○廃棄物の処理方法と合わせて、省エネルギー対策やごみ減量への取組等、環境法令を踏まえた環境負荷低減への取組が行われているか。</li> <li>○業務の一部を外部委託する場合、業務の実施や履行確認等、管理指導の体制が整っているか。</li> </ul>	A	A	
	4 緊急時の対応等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○緊急時・災害時の連絡体制、役割分担等が明確となっており、事態を想定した研修・訓練等の取組が行われているか。</li> <li>○安全管理、衛生管理、危機管理等の徹底に向けたマニュアルの整備、全職員の対応力の平準化や意識啓発に向けた取組が行われているか。</li> </ul>	A	A	
	5 職員配置等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実施業務に即した職員配置等(人数、専門職、勤務体制、責任体制)であり、法令等に基づく雇用・労働条件等を管理監督する体制を有しているか。</li> <li>○従事職員の資質向上や人材育成に係る取組は、効果的かつ適正なものであるか。</li> </ul>	A	A	<p><b>【指S→A】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今期は特記すべき取り組みがなかったのでランクダウンとした。</li> </ul> <p><b>【市A】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特記すべき取組がなかったためランクダウンとした。</li> </ul>

評価項目	チェック項目	判断の目安	評価		評価理由 (今回の評価がSである特筆すべき点【指S】【市S】) (今回の評価がCである理由【指C】【市C】) (対前回比でランクアップ又はランクダウンした理由【指O→O】【市O→O】)
			指定 管理者	市	
6 その他	<p>○市、関係機関、地域団体等との有効な連携・協力体制を確保しているか。</p> <p>○協定書に定められた協議事項について、適切に協議が行なわれるなど、責任者間での十分な連絡が行われている。</p> <p>○地域住民、町内会、自治会等の地域の団体、関係機関などの関係団体との連携を図るために、情報交換を行っている。</p> <p>○地域住民の意見・要望を把握している。</p> <p>○人的資源や場所の提供を通じ、各種地域活動へ参加している。</p> <p>【共同事業体が対象】</p> <p>○共同事業体団体間の連絡体制が確立され、連絡方法の手順及び頻度が具体的に示されている。</p> <p>○管理運営にあたり、関係法令等の遵守、情報公開及び個人情報保護に対する適切な運用方針が示されており、実行されているか。</p> <p>○各種規程及び体制が整備されている。</p> <p>○制度を理解し、法令を遵守している。また、法令遵守に対する職員の意識啓発に向けた取り組みを行っている。</p> <p>○個人情報の取扱いに関するルールやマニュアル等が整備され、責任者が特定されている。</p> <p>○個人情報を収集する際は必要な範囲内で適切な手段で収集し、目的以外に使用していない。</p> <p>○情報公開に関するルールやマニュアル等が整備され、責任者が特定されている。</p>	S	S	<p>【指S】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月に旭北福祉村連絡会で「平塚市地域リーディングプラン」についての説明を市役所福祉総務課 西山課長代理他1名が来館し説明をされた。福祉村さんからは地域情報局あさひきたの運営委員会開催についてお話しがあり地域の情報が聞けた。</li> <li>・7月公所自治会さんとの共催で「学習支援」を行い、中学生が小学生の宿題を教えてあげたり、中学校の先生・生徒・高校生が教える実験を行い、最後にみんなでカーリングをして盛り上がり地域とのかかわりができた。</li> <li>・9月公所自治会さんに多目的ホールを貸出、敬老会を開催、111名の参加者で、日本舞踊、オカリナ演奏、湘南いいだハートクリニックの先生による講演、bingo大会をして楽しめた。</li> </ul> <p>【市S】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉村や自治会、地元の病院など、地域住民との交流を行うとともに、学校の協力を得ながら、若い世代も含めた事業を開催するなど、地域と十分に連携・協力体制を確保している。</li> </ul>	
II 経費の節減等（共通項目）	1 適正な経理事務等	<p>○当該年度の経費の積算や執行に係る考え方方が具体的に示され、適正な経理処理が見込めるか。</p> <p>○当該期間の収支は、事業計画等に基づく積算の根拠が明確に示され、無理や漏れ等のない確実なものであるか。</p>	A	A	
	2 コスト縮減等	<p>○民間のノウハウが発揮され、創意工夫による効率的な管理運営の取組や、コスト縮減に向けた取り組みが行われ、高い実効性が認められるか。</p>	A	A	
個別項目	1 サービスの向上及び利用促進の取り組み	<p>○老人福祉センターの目的を理解し、高齢者等に配慮した具体的な事業が実施されているか。</p> <p>○健康や生活に関する相談、助言、市の関係窓口との連携を見込める事業を実施している。</p> <p>○高齢者等が健康づくりや介護予防に取り組むきっかけ作りから継続的な参加までを計画的に実施している。</p> <p>○教養や健康に関する講座や教室、イベント等を開催している。</p>	S	S	<p>【指S】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年のアンケートでマントレーニングをしたいとの要望が1割強あったので、5月より2階ロビーにリカンベントバイク2台を設置し、1か月に300人近い方が利用している。利用者様からは歩く歩幅が広くなったとの声をいただいた。</li> <li>・健康サロンで「尿と便の悩み、腸活」ひだまりサロンで「ゲームで脳活」を実施した。皆さん健康意識が高く参加者が増えている。</li> <li>・猛暑のせいで外出やウォーキングの回数が減ったためか会館内で行っている「楽々体操」の参加者が夏でも18~20名/回を維持していた。メニューに強弱をつけたり、新しい運動を組み入れたりと工夫して提供している。また2階回廊をリハビリを兼ねて歩いている方や毎回歩いている方が見受けられ暑い夏でもウォーキングができると喜ばれている。</li> </ul> <p>【市S】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の要望や健康意識の高まりに応えて、機器の設置や事業を実施している。普段から、館内の高齢者の様子も観察しながら、その運動能力や意識に応じて講座内容も工夫している。</li> </ul>
コメント	・アピールしたいポイント ・課題または今後の改善点など (※指定管理者が記入)	<p>&lt;高齢者の意識向上や生きがいづくりとして&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月「朗読落語会」をボランティアグループ「紫苑の会」の方たちが数名の掛け合いで朗読落語を披露された。26名の利用者の参加で「楽しかった。またやってほしい」とのご意見が多数あった。</li> <li>・8月「夏の演奏会」で午前には地域で活動されているアンサンブルムジークさんが午後からは大学生によるベストウインドオーケストラによる演奏会を開催した。コンサート会場のように盛り上がり参加者さんはまたやつてほしいとの声をいただき好評であった。</li> <li>・9月に「チャレンジショップ」を開催。手作り品の販売があり、ご自分の作品を販売できるので楽しみや生きがいづくりにつなげられた。</li> </ul> <p>&lt;子育て支援について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月「大型おもちゃで遊ぼう」を多目的ホールで開催。親子で広いところで遊べてよかったですとの感想をいただけた。</li> <li>・7月は多世代交流の場として「お買い物ごっこあそび」を開催。高齢者、東海大学の学生や高校生のボランティアの方々がお店屋さんになり、親子でお買い物を楽しまれた。子ども店長を募集したり、プラレールを使って回転ずしのお店を出したりして71名の参加者はとても喜んでいた。</li> <li>・7月職業人講話で「働く人から学ぼう、消防士さんのお仕事」を開催。消防士さんから仕事内容を聞いたり水消火器の体験をしたりと また質問コーナーではたくさんの質問があり小学生の学ぶ機会が出来たかと感じた。</li> </ul> <p>&lt;団体との連携について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月、7月に旭北福祉連絡会があり地域の自治会、公民館、地区社協、高齢者よろずセンター旭北、民児協、旭北ゆめクラブの代表で地域の現状などの話し合いをした。</li> <li>・5月に花菜ガーデンと「剪定講座」についての話し合いをした。</li> </ul> <p>&lt;これから の課題と展望&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア懇談会を実施。日頃の感謝を伝えるとともに依頼内容や制度へのご意見を伺った。楽しい、健康のためにやっているなどの意見をいただきもっとボランティアを使ってほしいとのうれしいご意見をいただいた。これからもたくさんの方々の生きがいづくりの一助としたいと考えている。</li> <li>・9月ひだまりサロンでおこなった「ゲームで脳活」はスマホやタブレットで手軽に楽しめる eスポーツをした。これからも脳トレゲームや eスポーツを広めて交流の場にしていきたい。</li> <li>・今年度に入って新規の利用者が112人増えている。引き続き、利用促進に努めたい。</li> </ul>			
	・総括 (※市が記入)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の実施に際して、高齢者や若い世代へも協力を呼びかけ、世代間の交流が行われている。</li> <li>・地域団体や住民と積極的に交流し、様々な事業や講座と一緒に実施することをとおして、地域の人たちが互いに交流する場として役割を果たしている。</li> <li>・利用者が、施設への要望や意見を気軽に述べられるような仕組みを設け、ニーズを十分に認識したうえで管理や運営を行っている。</li> <li>・掲示板の設置等、地域の人たちが情報を共有できる場を作り、地域の一体感づくりに貢献している。</li> <li>・他館との共催事業を開催することで、市全体の利用者同士の交流を促進した。</li> <li>・参加者が主体的に取り組める事業の開催など、参加者の声を反映させ、内容的に工夫を凝らした事業を実施した。</li> <li>・事業予定や居室利用状況の周知によって、利用者への事業のアピールや利便性の向上へつなげた。</li> </ul>			

評価について あつた点

S	継続的に適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
A	継続的に適切・良好である。
B	一部に適切・良好でない部分があったが、改善済み又は見込みである。
C	水準に未達の場合